番議委員會

を以て之に充て會務を総理大臣之を任命文は妥員長事故あるときは國務 地理大臣の指定する委員の 地理大臣の指定する委員の 地理大臣の指定する委員の 地理大臣之を任命文は委嘱 地理大臣之を任命文は委嘱

思り、幹事は興安局高等官の中より関数徳理大臣之を任命す 会務を整理す 会務を整理す を正常に從事すとの指揮を承け をに件り利子の支給に関する をに件り利子の支給に関する はなるの目より施行す なった。 はかしては将生公債法の制

EL

が大佐のソ聯 いいでは、 いりが発生した。 は関係を實験に たにも拘らずわが○○機編録 の仕界的優位性を物語るにを は関係を實験に たにも拘らずわが○○機編録 の世界的優位性を物語るに至い、 な事變を機とし のソ聯人バイロットが参加し では、この意味において空中であること たにも拘らずわが○○機編録 のて大で各國空軍注目の的と では、ソ聯空軍が にも拘らずわが○○機編録 ので大で各國空軍注目の的と では、ソ聯空軍が にも拘らずわが○○機編録 ので大で各國空軍注目の的と では、ソ聯空軍が にも対しても技術的援助を 初策せんがため基だしき道宣

空中戦で英、米機敗退す

御命名式

清宮貴子

(東京國通) 内親王殿下御 七夜の吉辰に當る八日午前 中一時、聖上陛下より左の 如く御命名、御宸筆の名記 が高く、御宗の名記 は新宮禄の御枕頭に奉安さ 新宮様に御命名あらせらる

你州、西安を空襲 し

七夜の諸御儀は滯りなく終生の儀が行はれ、こゝに御の後が行はれ、こゝに御の名率以下率仕し御旣生御命名率以下率仕し御旣生御命名率 八日新宮様の御名を「貴子」 き御名、

宮內大臣 松平一昭和十四年三月八日 H

電二九一三治

吉川商會

0

意を仄

板梯甲板

飛行機で徐州に到着。五日離は去る四日午後三時北京出題は土る四日午後三時北京出題

徐州、濟南視祭

(資南七日發國通) わが討伐

性に

山東省内の

東省内の残匪に對しわが軍は 東省内の残匪に對しわが軍は 関朗化は確乎たるものがある 一、〇〇部験は三日より七日 に亘り高唐東南地區一帶に あつた敵距を包圍攻撃し一一

本月二日午後四時三十五分本月二日午後四時三十五分和誕生あらせられたる内親王御名を貴子 と命ぜられたる内親王御名を貴子 と命ぜられ

き御名、御稗號を謹記し奉宮相は光輝ある皇続譜に尊宮相は光輝ある皇続譜に尊

杉山大將

七日大連から率天に着いた松 一 日 大連から率天に着いた松 自分の解任問題がまたまことしゃかに傳へられてゐるが、この問題についてはもう語るまい、解めるが、この問題についてはもう語で、云ふやうに自分は前後十九年間にわたり理事、

、總裁と滿缀のため 一大年も勤めてゐる管文、 一大年も勤めてゐる管文、 一大年も勤めてゐる 一大年をりた 一大年をりた でもるが、日本と でもるが、日本と

京の豫定である 京の豫定である 京の豫定である 京の豫定である ころだ、たよ滿識總裁としころだ、たよ滿識總裁としては中村總裁の椅子を譲つて人達に總裁の椅子を譲つてもよいとは考べてゐると暗に辭任の意を仄めかしたといる。

人事往來

田結少將 新た 後の ため お奉中であった駐戦大使 能附武官田結少将は八日午後 九時卅五分争京着のかりで臨

グワに脚任した



(日曜木) 後二時四十分遠く甘庸省凉州を襲び市省及び軍事施設に巨 なき沙漠を征服よく長距離と なきが次であった。 であった。 なき沙漠を征服よく長距離と なきが次であった。 であった。 なきが次であった。 なきが次をであった。 なきがなるをした。 ならい。 部隊の大編隊○○機は七日午佐瀬、鈴木、坂口、松原の各佐瀬、鈴木、坂口、松原の各 #部隊は七日正午相前の大原田、栗原、坂本、四本、松山、吉田の各町本、松山、吉田の各本地七日發國通) 服部 一蒙古王公に關する で、大村部隊長は去る三一部を爆砕し無事基地に歸避りに巨彈を投じ西安の 連雲港占領以來十ケ月で OO病院に入院中であつ 占領成る

安陸東北方で

多数、正機一、その他の場合、重機一、その他の場合、重機一、不可能の一方法の一方法の一方法の一方法の一方法の一次の一方法の一次の一方法の一次の一方法の一次の一方法の一方法の一方法の一方法の一方法の一方法の

相のほか特に櫻内農相も列席府城垣陸相、米内海相、石渡藏・大時半より首相官邸に五相會日本時半より首相官邸に五相會日本時半より首相官邸に五相會日本時半より首相官邸に五相會日本

府の決意を示す重要訓令を要を表する。 帝國政府の決意を示 行ひ深更に及ん 関題につき種々 は更に及ん

トこそ興重の道に被くも色ルートの壊滅へ、その

赤色ルー

□ の 日 〈

思ふだに心臓る愉快なデモで ある 英米の飛行機も物の数ではなかつた、抵抗能力の質はは 抗日音の心臓をふるへあがら 京州を、西安を大空爆して

重要訓令發せん

漁業問題につき

【上海七日發酵

美女給續 花の國 國都の 爛漫と 內地各都市 春に魁 々入店 ニツボ 棚引く 選拔花形 花霞 けて 大合唱 ンの

「新聞に書くのかえ……から、たことは一對一で他人に聞かせてはならないことに聞かせてはならないことだけど……」
一番等の者き間總監、國都守護の大任を背負ふ市民には最もの大任を背和警察廳に訪れりお定氏を首都警察廳に訪れりお記氏を首都警察廳に訪れりお記兵を首のとい金ピカの官服を通した来意にとつとうと、それであて響かった。

開度心な感殺人しの

間と と言ふ哲淵師の遺とする と言ふ哲淵師の遺とする を言ふ哲淵師の遺とする を言ふ哲淵師の遺とする を言ふ哲淵師の遺とする を言ふ哲淵師の慶に騰じて薨 と言ふ哲淵師の慶に騰じて薨 と差し延べられた、見るもの

不るを長毛

型者の言葉に 人を斬るの相なきものは一 はなし、一部に冷酷の相な はなし、一部に冷酷の相な はなし、一部に冷酷の相な が出悉く剣難の相あらざる はなし、一部に冷酷の相な

翁

間賓山デバートにおい は十日から開催の種 とどの回顧日露齢争注

、なり諸般の準備が、十、十一の三口がら開催の豫定を

(=)

三大都市

0

市

電

れが原因は周圍の閑散な場

當時を偲ぶ貴重資料を蒐集

す

(室賃は連備中の會場) 大史料編纂所長、野田為洲國 の本領を競革せんとしてある の本領を競革せんとしてある の本領を競車せんとしてある に表示的事質の展示 で、現代における肇國精神の登現を中心と する歴史的事質の展示 で、現代における肇國精神の 登現 で、現代における肇國精神の 登現

云ふので、内閣の親典事務局 いいり はつて遠ぐ撃國の鴻菜を偲び つい 國民精神を見揚しようと 日輪天孫降臨、日向御進發、金鶏の瑞、養職の場、橿原宮御即位を含む。 一部大孫降臨、日向御進發、では神武大皇の鳥見の靈時をでは神武大皇の鳥見の靈時を変が、一方の宮眞も展覧され、更に率祝の宮眞は展覧され、更に率祝をとてもを含めてある。その他歴代皇めの海標を変が、新東正建設と實情について協議されたといる。 展 第方法について協 の理想と實情について協 の理想と實情について協

四月、内鮮滿各地で

展覽

開

(日、唯. 木)

的奉祝を前にして今年四月かに國をあげて祝ふ皇紀二千六 百年は來年に迫り曠古の國民

ち全國及び鴻鮮に於て「肇國 精神の登揚紀元二千六百年率 大倉全國及び鴻鮮に於て「肇國

日

及び機役記念書(本岡王の鉄州、宮本喜外三氏邸の新聞、先外、乃木夫妻の新聞、先外、乃木夫妻の新聞、先外、乃木夫妻の新聞、先子、西本喜外三氏邸の一位黒岩直温氏秘蔵)命の

廠) 陣中

B

不出門の珍品少から複談物受付は七日納

玉のの秘裏役た家を催日

御命名奉出 告下 祭の

命名を奉告正午前閉式したよって祭式は暖かに進められ、流鯉沼財務處長を初め氏子總代が発展がに進められ、流 れ、清宮貴子内親王殿下の御に於いて最かに執り行は中に於いて最かに執り行はない。所以の神社では午前十一時から神前に於いを撃行した、關屋副市長、新京神社では年前十一時から神前に於いる。

왨熊、迫澄男、新 旅道料金二萬製土 永谷

造って他動 造って他動 のけ

糸友會演奏會

所能される 一日午後五時から同 のでである。 のでは、一般である。 のでは、 ので

料来についてと語ります、 でもなければの がも知れな、然して かます、運性上本の がます、運性上本の がも知れな、然して がます、変性上本の がも知れな、然して がも知れな、然して がも知れな、然して がも知れな、然して がも知れない。

村首都警察副總監

眉

氏のどこ

がない

がきは、か

民のどこからも見出すことは 川來ない 『僕がまだ幼かつたころ易で水難を豫言されたことが あつたさらだ、よく適中し たらしんだ、はつきりは記 になるが七歳のころ土左衛

見らるゝもの、對座、一刻の 別、雨を一杯に孕んだ空模標 ら、雨を一杯に孕んだ空模標

酷の相に缺けてるます、昔の はしてゐます、版は慈愛深く に使的である、情な溢れて冷 に使的である、情な溢れて冷

いてと語を次いだ!

と言つてゐます、貴下 の情に損失を招き或は過 がすことがあります。 成にズバリと言つての 成にズバリと言つての

なった、 さも遺憾だと / 人を斬れ / たかのやらに答へもやらず、 たかのやらに答へもやらず、 だもしない田村氏であつた、 (人は言ふ / 人情間總監 / / 教 の田村 / と正に放つた矢は的 れ をぶつつり、もの」見事に射 し がいてるる

△樋口紅陽氏童話 於千早倶 樂部午後二時 樂部午後二時 八山デバート 九田

一一行出發 一行出發 一行出發 一行出發 の一行六名は八日午前大時十 の一行六名は八日午前入時十 京發列車で率天經由錦州に 発育京發奉天へ赴き、又呂産 の上の大路、 の一行六名は同九時十 の一行六名は同九時十 頭郷樹骨氏と着任挨拶に來社新設滿州國赤十字社新京豐煙 聾啞學院長來社



少是 全部市內 區 本のと期待される 中継による所要時間はなくな 中継による所要時間はなくな 加入者に多大の便益を與へる

輪禍はス ド違反 から

一務局體操部では前オリンピ

ク日本代表選手松延博氏を

體操講習會體聯新京

. . . .

によるも

總代理

(製造) では、 を表すると大同小異族然として 大田の事故二十九件、損害 三千八百五十八圓五十銭に比 である である 署五件、和順 等別に見ると 中央通署一件 件、四道街署 一件 交通禍は除去さ 和順署七 この論禍事件を 者一件、寬城 一件、長通路 一、

招聘し來る十一日午後一時より、又十二日午前十時より大 製路國民優級學校において體 標準習會を開催することにな

跳箱その他)、講演(機嫌競技について)

新院に八千三百四十七圓四十一銭とそれと、の費消金額に對し訴訟送達の日より支拂日まで年五分の割合により請求

琉球ゲーム料金

右御持ちの方は帝都ホテル(二・五但し道路に面せる事

貨

〇一七)内青山まで御願します

急

輸講による犠牲者は死亡一名 る二月中に於ける國都の交通 事故は二十七件、その損害額 事立は二十七件、その損害額 は三千八百八十七圓二十錢で

國策茶びん 釣手不要の驛立賣り茶瓶 近く全線に發賣

程立派な見本が出來上つた、この を主派な見本が出來上つた、この を主派な見本が出來上つた、この を主派な見本が出來上つた、 を主派な見本が出來上つた、 を主派な見本が出來上つた、 を主派な見本が出來上つた、 を主派な見本が出來上つた。 た中央通署管内の撞泳組合では 東 下十二銭に、百五十點以下十 の 大日附で値上を許可した、政 を申請中であつたが、取締當 を中二銭に、八十點以下十 を十二銭に、百五十點以下十 を十二銭に、百五十點以下十 を十二銭に、三五十點以下十 を十二銭に、三五十點以下十 たもので、ゲーム方法は左の たもので、ゲーム方法は左の 愈ょ値上げ

| 存第二回公 | 下に開廷した、この日小さい| | 下に開廷した、この日小さい| | 審判官係り并出檢察官立會の| | 大法院第六號法廷に於て赤津| | 科員永谷雲 | 判は八日午前十時より新京地 (一) ノーギャストゲーム (一) メール (一) メール (一) スーピー (一) スーピ

水道疑獄第二回公判

に徒刑二年

女中ル ž 領水

迄

解決の鍵を握ろ靈人 東京、京城 不動千里眼道場主日本の産める大像人 東京、京城 不動千里眼道場主日本の産める大像人 文 來れ開運を望む者は△ ○ 外金 運勢透視料 一件 金 五 個 新京東二條通り五五番地 所 新京東二條通り五五番地 所 新京東二條通り五五番地 所 新京東二條通り五五番地 所 於 大 和 新館 電話(空) 五三七十二時迄 於 西廣場補鐵社員俱樂部 於 西廣場所鐵社員俱樂部 展刑一般法律事務 中 が 小 西 音 一 新京西七馬路 第一朝日 いん 新京西七馬路 第一朝日 いん

話念訓問番

年齢二十歳前後の方給料面談の上女中さん入用

わらず護度し御希望の方は 田舎の料理旅館營業中病氣の爲手廻

急

新京永樂町二丁目 まる 三四三四番 まる 三四三四番

勘定係 一、 女勘定係 但日本内地人年齢不同一、 男店員 (但日本内地人年齢不同) 一、 男店員 (但日本内地人年齢不同)

三九三の香

至、急 り ラウンドガール 名 ラウンドガール 名 郊京説町太子堂前 が かま

女子店員募集

電話(3)五六五七番

三中井婦人子供服部 制 服 調

祝 ·鲲李丘高女 敷島高女 御 學

貸家を求む

学年 一、女子記帳係 一、女子記帳係 高等小學校卒業程度以上の方にして成可く商業事務に經 論を有する年齡三十十以下の方 一、新京新發路二〇一 株式 不二公司新京支店 會社 不二公司新京支店

絢爛

目を奪

ふ

、豪華版

t

靴店

里恒

三十年

よせ目注に作力つ放が (演出) 正井今人新!實誠のこ!情熱のこ に題主でん踏を股四が正井今人新のもるす進前とのもるす雲崩切哀渾難てい描を緯經のるす

チツタな鮮新とスパンカとトーケススイア 1彩色なかや鮮るれ流に湖の上氷

夫薩本山

口口

キネ

世はれる「すで本讀女處はれるしる」すで本讀庭家のてべすのるあるで書科教の人素はれるて 前助 子庸町水。即一田月

演主

劇 日

!篇高最春陽の致極爛絢華豪超

觀盛大の後絕前空る贈が者王の界ウユヴレ邦本



踊荒 上帝 祖軍制浮關乙藤 習過過過

獨特自慢の 自製靴

で颯爽登場

女を描いて完璧

に迫る悲劇深刻無比胸

と子りの谷淡 タスケルオ・スイ・デルエヴ

てへ加にウェリアヴァタスの子りの谷淡 のタスァルオたし脚を議絶で座線前京東 ! ウョシ、ジーテスの壁完にさま、演奏

回特別興行 信伸代谱作

三月十 京で好評のステ 京で好評のステ

==== (間日三) 星街の界路舞

加參別特 子恂澤小

子信見伏·雄秀鄉本 •子京川兴

長春座春季第

會

入場料 圓

於湖市 三月八 員 俱 H B 6

商家株式會社

舟次郎は、柳瀬の隣りの、

舟次郎を呼ぶ電がしこ。 気配に、耳を澄した。 気配に、耳を澄した。

徑 李 電報

一九片八分七 二九片八分七 二九片八分七

ばらしい榮養

粉末昆布茶……

大石茶舖

紅新京縣町

0

お 舟次郎の顔を見つめた。 『お前さんは、何ッにも闕り 合ひはないだらうと思ふがー 今夜、柳瀬さんのとこに訪ね、

お屋の無惨な光景といひ、御網の お屋の無惨な光景といひ、御網の 素宝江さん……お前さんはね こゝにぢつとしてお出でなせ え……いま、泡を喰つてちや え……いま、泡を喰つてちや かけませンぜ……』 かれと泣き出しさうになる雪 が、十八の娘であつた。 それに、この四五日の、思 が、十八の娘であつた。 それに、この四五日の、思 がもよらぬ波動髪轉の大きな でだ、十八の娘であつた。

舟大郎は、その藤吉の口裏から、今夜、この長屋に、浦 物騒ぎがあつたことを知つた 柳瀬興三郎を訪ねて來た侍

た、思はず驚きの影を 上蹴にされたやうに、 一郎の寝てゐた消團は で、ことに、 で、思はず驚きの影を

になあに、俺は、今、柳瀬さんの妹さんと一緒に歸つて來たンだが――家の中の様子が一髪だし、宇之も、柳瀬さんの姿も見えねえし……』。『それが、舟さん……お前、どえらい騒きでなー―』だんらい騒きでなー―』

書

俄古

瀬の部屋に這入つて吃意した 、雪江と一緒に、柳瀬廟三 のがねむつてゐるであらう柳 と見えて、藤古はすぐに起き上がる氣配がした。 『お前さんは、生間に降り立つてからもう一度から念を押した。 『藤古は、土間に降り立つて藤古は、すぐに戸を開けて。 『お前さんか……ま、こつちに 温入んなさい』 『お前さんか……ま、こつちに 2人んなさい』 『お前さんか、よくこの長量に 2、急いで、舟次郎を、土 2、急いで、舟次郎を、土 2 元のたるに 3 元の中に引っ張り込ンで、戸を閉めてしまつた。

評判五人娘 19,00 2,37 5,14 7,51

日の丸行進憲 大明 大明 大明 大明

電三八四六五 座

美枝子の兄

日九十月 正 舊 日 九 月 三 電話士公 のの ョりが IDA

斗 滿 先 乙 木 宿 勝 巳 曜

1,05 4,06 7,1 沼津兵學校 美しき出發 12,0

^{線療} 淋疾治癒經過詳解

田平十郎者

送料共定價二十錢

12,50 4,30 8,00

盟康 楽馴場 御衆プン

冬大豫 ・ 地告 0 0

ギタ

1

10

記

念

10

卒

業

12,50 4,17 8.00 1, 17 4,50 8,27

らか器樂づま!は春

贈

せ

i

御入學の

御祝ひに

1

ŧ

ニカ

te

旦

東京七三三ル番ー谷區御徒町三ノ十一

器

から

多

淋病治癒經還は如何?本書はこの間に

HS線鈴明者

杉

婦 胃 火 病 病 蓄結 膿族 症病 緑新家院 皮肛 唐病病 一西本願寺西隣入

鯛ち 宴會二 安値 4) ちり・よせなべ 御引受致します ・すきやき 一十人樣迄

變更、電③五八五八五八

おでん 夜

> 念記 4

を話(三)六四二七七 長期建設には先づ健康! 保健にはスツボンホルモン葡萄酒 職造發賣元 攜洲國新京 全満主要都市百貨店及藥店にて販賣す 酒造 を召し上れ 合 名 會 庇







(-)

が勇士(下)

坂の皇軍 内に於ける無ける無

[香港八日發國通]

他の鐵道材料

源緬鐵路建設に使用

國より

、殊に滇緬鐵路の着工にに西南の經濟開發計畫の

れら材

逆襲の敵を潰滅

海軍部隊活躍目覺まっ

海八日發國通

一道部發表 |

山部隊と 【頁二十刊夕朝紙本】 殺 電話 新

介勇忠 〇五社

更迭決定 鑛工司長

省に復歸し同氏の後任と名産業部鐫工司長は今回 することに決定、九日の腐柏村福岡鑛山監督局長を起

提氏 大陸の兵力を維持するので申上げかりははさらことは死が重工業のを制定したいしても支那の物資の目的に対することは充分を維持するにと及び重工業のである、もとより電間に大きな監住に対するとはである。とはであることはである。とはであることはである。とはであるとはである。とは、半毛の母をを削してもといしてもとより歯にがなる。

出 漁 斷 行

兩開の日拓朝 こととなつてゐる と開催、種々打合せ と開催、種々打合せ で開催、種々打合せ

太原郵局電信 大原郵局電信 大原郵局電信為替取扱即分 大原郵局電信為替ならびに日本館房と日後國通り大原郵局では豫て準備中であつた華田り日本内地への送金は一般化り日本内地への送金は一般化り日本内地への送金は一般化り日本内地への送金は一般化り日本内地への送金は一般化り日本内地への送金は一般化り日本内地への送金は一般化り工館房保険加へることになり工館房保険加へることになり工館房保険加へることになり工館房保険和の港のである。

州出漁は内地漁船の北洋漁場

雄技師は日本内地農村工業 內海農林省技師

彩

皮屬淡尿 性病

遺骨護途船

醫學博士市橋貞三 新京富士町二丁目 電③2606掛

市本引叉 Ribart おりまり Rib を以て期限減了するので政衛借入金取極めは本年五月未 質易協定に基く満洲國側の對 用を圓滑ならしめるためドイを圓滑ならしめるためドイマケーの期限延長方につき近個年間の期限延長方につき近個年間の期限延長方につき近のである、右側を開始する模様である、右側を開始する。 衝を開始

川島正次郎氏(政友) 衆議院豫算總會

院項發動は考へて 観響の審議され 来で軍需品の單價切下 いあるるのではないか があるのではないか があるのではないか があるのではないか

は事變削の價格に基いて適正なる

闘乎武力を 與滅決意

戦後收拾に乘出 マキリッド

共産黨分子暴動

の和 車



强さして戴きます 通學用自轉車は特に勉

電話③ (兒玉公園前) 二元三二 ē 六五、六五六二

自轉車に經驗 外交員數名

合にお 銑特 新

人の關

及場方面も増强されつよある 関連の新動員令を下した模様 立つて多くなつて來た、之等 立つて多くなつて來た、之等 でローマ市内には召集兵が目 を打つかは豫職を許さず種々 注りピア及びスペインに増遣 アシスト業結成十周年記念日 白い される部隊といはれ西部佛伊 たる廿二日のよりー 第一位 たる十二日のよりー 第一位 を記念日 たる十二日のよりー 第一位 を記念日 たるが、フ 抽念 でローマ市内には召集兵が日 を打つかは豫職を許さず種々 注出 でローマ市内には召集兵が日 を打つかは豫職を許さず種々 注出 での発測が行はれてゐるが、フ 抽念 を記念日 の発測が行はれてゐるが、フ 抽念 を記念日 には の表別を になる。 での表別を になる。 でいる。 でいる

注目される對佛意圖

における國王陛下の御演散は イタリーの意圖する張き抱負 抽象的ながらもその意圖を明 白に汲みとり得る示唆がなさ れるものと見て

は ズヴェル大統領夫人は五日夕 親しく驚藤未亡人を訪ね種々 懇篤な慰めの言葉を述べ、これに動し夫人は米國政府當局の好意ある取計ひにつき謝辭

防備に躍起 0

(東東國通) 八日の衆職院豫 算總會は午前十時半開會直ち に質疑に入り 川島正次郎氏(政友)海南島 占領後における第三國の對 被垣韓相 佛印方面よりの武 は輕機を有する軍装船があ は輕機を有する軍装船があ



東京覵相學館長

東京大願堂主人 人相、 本哲仙

家相、人事百般指導

ね……

から、お先へなりました

と間はずに落ちる手雕しの愛 変振りに呼吸もつまり相にな

と鑑々逃げ出してしまった

らを前記要港に配置してゐる。

オフ司令官麾下の極東海軍力 存してゐるが、そのクズネッ 存してゐるが、そのクズネッ

の六九隻を主力とし補助船艦となる。
本の通りである
なをの通りである
は左の通りである

果計五万六千八百八十四 一金三百圓也(國防館基金〈〉 一金三百圓也(國防館基金〈〉 一金五千五百七十三圓三十四錢(同〉 (開東軍司令部)

國防皇軍慰恤献金品[來擬]

「北京七日 突國通」 杉山大将 し善行幹車夫を表彰のため金 し善行幹車夫を表彰のため金 四百の距翻を攻撃、これに潰 四百の距翻を攻撃、これに潰 四百の距翻を攻撃、これに潰 成任せる旨發表された 東京國通) 福岡鶴山監督局 東京國通」 福岡鶴山監督局 東京國通」 福岡鶴山監督局 東京國通」 福岡鶴山監督局 後任決定。 疎散政策に反し 却つて増加 百萬圖 日本金 電光 幼虫卵まで残 し體につ でさ けて歸った 京城西大門入口(大白亜館) 神崎神聖堂 薬品直輸入株式會社 神崎神聖堂 薬品直輸入株式會社 三二四、三四九九振 数4口 座 | 遂に世紀の らず死滅し全 喜びをかち 得たり 家の南京 虫が永久 なること妙 に出なく 四半分 貮円

達用御部令司軍東關 製 新京東二條通五 靴 番四七四六③話電









米國陸海軍は歐洲方面から の敵軍を撃退する想定の下 に來る四月十七日から一週 に來る四月十七日から一週 で地方において陸海合同演 を撃行する、軍艦十五隻 かった。 が一週に至りニューイングラン

トン七日陵國通 が大統領言明

を中止

1:

前線にひき出す

致

無限哀れ抗戦の犠牲

〇七〇米)の輸を突 りついた銃を抱へて白雪を紅 (北京七日登園通) 糞中地區 者後で大陽山、櫂漢山 姑娘が正規兵の服装をつけ穂 民衆磨怨の的となつてあるたち、取験にも若い娘の正 の山道を選行軍し客店抜附近 石が京山附近で强制拉致した 球戦線にも若い娘の正 の山道を選行軍し客店抜附近 日衆自衛軍に屬してゐるたち、歌鳴にも若い娘の正 の山道を選行軍し客店抜附近 日衆磨怨の的となつてゐる に登度のことながら今 敵の退路遮鎖のため九十九折 士の涙を娶つた、これは蔣介 に母度のことながら今 敵の退路遮鎖のため九十九折 士の涙を娶つた、これは蔣介 に母度のことながら今 敵の退路遮鎖のため九十九折 士の涙を娶つた、これは蔣介 に妻のてゐる姿がありわが勇 こに母度の正とながら今 敵の退路遮鎖のため九十九折 士の涙を娶つた、これは蔣介 に妻のてゐる姿がありわが勇 ことを関連) 敵軍の人 破、六寸に餘る積雪を蹴つて に妻めてゐる姿がありわが勇 ことを

三月一日大別の機性となる。

本ル 【太原七日發國選】太原に違 大 上民を動員し生夜兼行で寶鶴 大 大民を動員し生夜兼行で寶鶴 大 成都間の寶成鐵路建設を急い でゐたが、最平寶鶴、鳳縣間 とてこれる。而 でゐたが、最平寶鶴、鳳縣間 とてこれる。而 でゐたが、最平寶鶴、鳳縣間 とてこれる。而 を終りレール敷 でゐたが、最平寶鶴 でゐたが、最平寶鶴 でゐたが、最平寶鶴 でゐたが、最平寶鶴

海州の外人、皇 軍の行動賞讃 軍の行動賞讃

太平洋を窺ふ

合衆國艦隊司令長官ジョーン 太提督は倫敦會議の直後上院 において を那における門戸開放政策 が米國の國策として宣言せ られてゐる間は、米海軍は これを擁護せざるべかちず 作戦を必要とす 作戦を必要とす

野する鉄視と誤解から日本の智力を変更における野変変更に出れている。大変をは種々あった原因は種々あった原因は種々あった原因は種々あった。別大戦中における野変変更にある。米海軍が一躍斯くの場合を表している。

地域の制度では、 一位を確保した、伊しながら をは、一位を確保した、伊しながら をは、一位を確保した、伊しながら をは、一位を確保した、伊しながら をし、上、り世界第一位を確保した、伊しながら をし、一九二七年再び診所に軍 をし、一九二七年再び診所に軍 をし、一九二七年再び診所に軍 をし、一九二七年再び診所に軍 をし、一九二七年再び診所に軍 をし、一九二七年再び診所に軍 をした、伊しながら をした、伊しながら をした、伊しながら をした、伊しながら をした、伊しながら をした、伊しながら をしたがら をしたがら をで完全な「世界" に於いて會議を開き協定を進めたが のうの協定で完全な「世界" に於いて自議條約 に於いて自議條約 により世界第一位を確保せん とし一九二七年再び診所に軍 に於いて自動機を別き協定を進めたが の一九三

車夫を表彰

善行

・ 【孟貫八日發國通】ラジューと 派とザコレサヘブ王との政治 に突厥大使の遺骨に決定、 と 派とザコレサヘブ王との政治 と 派とザコレサヘブ王との政治 と 派とザコレサヘブ王との政治 と 近美國社在官をして國民會議 「艦は来る十八日アナボリスル」と 近美國社在官をして國民會議 「艦は来る十八日アナボリスル」にデュレッ・ 派とザコレサヘブ王間の調停 「本を出發する旨六日スワンリスが中級」と された、アストリア號に決定、 は英國社在官をして國民會議 「艦は来る十八日アナボリスル」にデュレッ・ 派とザコレサヘブ王間の調停 「本を出發する旨六日スワンリン派とザコレサヘブ王間の調停 「本を出發する旨六日スワンリン海軍と関係を表して、 「本を出致する日本日スワンリン海軍と関係を表して、 「本を出致する日本日スワンリン海軍と関係と、 「本の関係を表して、 「本の関係を表して、 「本の関係」と、 「

質成線

たまこれらの動向に對して をである。これまでの文化人 とである。これまでの文化人 とである。これまでの文化人 とである。これまでの文化人 とである。これまでの文化人 とである。これまでの文化人 ために大いに惱まされたもの が の限による觀察といふものが をははつきりと排除されねばな ちぬ。これは民族の協和、東 に過對に必要なことである。 大に今やこと新しく大陸を

図の日を待つてゐるが、ルース 大統領夫八本 世間 は 大人を 慰問 は 大人を 財 問 は 大人の 大使の 都俊も 潜りなく 済 な、美代未亡人及び 今歳は 聞 かん 大統領夫 八

三、尼港―同右 四、北樺太正池―同右 五、ナガエオ港―同右 六、カムチャッカ方面は カノチカム池―海軍部隊 ウスチカム池―海軍部隊 ウスチカム池―海軍部隊 でテロバウロフスター沿岸

師 仙哲本山

後主會拨催塲

三月五日より十一日まで(午後五時まで)

新京日日新聞社東京豫言協會

嚴密

と 同既舎の第二陣を行く各抽で と 単値、妙々逸りは前半馬とし と 単値、妙々逸りは前半馬とし て 性意な追込みに業ありであ な大錦、関質の二頭がある、 古抽に喰下つてどの程度まで 古抽に喰下つてどの程度まで

今春は北京で、英生に二分の英生に二分のと思ふな知る

展原賦舎は往年外馬の一洗酸 「馬を揃へて呼馬レースの華や かな人氣を奪つて居るが、本 中も同既に率天朝日の來賦が でを言うである 一流外馬で率天の都職を持 つことは勿論、二、四〇〇米 の方向郵換を二分五十六秒で かつ類ばす優酸で同地方に於け なる。 かつ類ばす優酸で同地方に於け なる。 かつ類ばす優酸で同地方に於け なる。 かつ類ばす優酸で同地方に於け

である、外に穴馬出輪の好調である、外に穴馬出輪の好調である、外に穴馬出輪の好調であるがアラである。外に穴馬出輪の好調であるがアラである。外に穴馬出輪の好調が高光のである。外に穴馬出輪の好調があるがアラ

億灸 神経痛 淋病 肋膜 ルモン条虫灸 胃腸 婦火病。

劇前電話②四四八〇番

空枚

一、六九七

和一 田田園

手形交換

"

裕民彩票

遺族にして生活困窮者に對一、軍人及同家族、遺族の生活状助、日孫兩國軍人、同活外の日本並に其家族、遺族の生

古外馬奉 天朝日の登場 (概録)

馬ではなからうな

は興味ある穴

為 本古抽 本新抽 ●本 新形、妙々、新司、勝登、 本新抽 ●幸、新白幸、朝晴 平實 「寫真は梶原騎手」 「寫真は梶原騎手」

新白幸、朝晴

泰土豆大蒜新鐘滿東五

П

生

大気が

等が行はれ、就中奈良漬は各地変の粒選り

た、しかして新彩票發行を機 に經濟部では從來の代賣人制 に經濟部では從來の代賣人制 は下請菜者として營業を繼續

内地製に代って市場に進出

目警村の副業旺ん

の奈良漬

横線の警旋によって鐵道沿線 に入権、現在廿三ケ所の自警 に入権、現在廿三ケ所の自警 に入権、現在廿三ケ所の自警 大十三陌の地を拓き、農耕を 主とし既に自給自足の域を脱 上最近では副業による目覧し 次の如き各種類のものがあり 変價な開新地の奈良遺が各市 を開たでは記述するものと強想され

は、等が行はれ、就中奈良漬は各 り牛乳、鷄卵、ホームスパンの り牛乳、鷄卵、ホームスパンの 生産要素たる家畜としては次 馬六四六頭、牛三五六、乳 手六一、豚六七六、緬羊二 工井、、その他四四、蜜蜂四 の他二九

吉林松花江に

協和會農民訓練所

に設置決

地方農村中堅人物を養成

を横けてゐる滿洲軍人後接會 で官民學げての相互扶助を最高度に發揮し、適宜被速なる 高度に發揮し、適宜被速なる 高度に發揮し、適宜被速なる 高度に發揮し、適宜被速なる 高度に發揮し、適宜被速なる 高度に發揮し、適宜被速なる 高度に發揮し、適宜被速なる 高度に發揮し、適宜被速なる を展問に於る理解ある寄附金 と民間に於る理解ある寄附金

質本 たりしきのでは、 をりし者の子にして将来特 をりし者の子にして将来特 をもしる者にして保育教養の必 業未確にして保育教養の必 成未確にして保育教養の必 成未確にして保育教養の必 が、恩給賜金等の受給者にして の変給を得たるも未だ 現金の資格を得たるも未だ 現金の資格を得たるも未だ 現金の資格を得たるも未だ



「その一」=私は慈光路の住 人ですが、毎日夕方慈光路の に乗るのに三十分位待たされ に乗るのに三十分位待たされ に乗るのに三十分位待たされ に乗るのに三十分位待たされ

軍

八後接會

更に事業擴充に前

て興 て三台に一台位は始後點で滴 都警察廳迄無停車で來ました かん とも云はずに無停車、走つて つて行きます、そうした車は ながれ いく、來るパスでもないのに ぬますが奥の方はそうとは限 ちぶん 水るパス くこれぢゃ三十位 りません、私の薬つた車も大 たされ いく、來るパスでもないのに ぬますが奥の方はそうとは限 ちた は待つことになります、せめ 同次街民生部前を發車して首 なの住 安大路邊迄は滿員ですとも何 振りく 停留所を無停車で走 りの住 安大路邊迄は滿員ですとも何 振りく 停留所を無停車で走 り

「車掌さんが手を横にと云ふっ

の に二人呆然として停まらぬ 不を見つめてゐました、その 車は入口だけはこみ合つて居 りにつめればまだ五人や七人 は樂に乗れる状態でした、お での方にも悪い點はあるでせ 容の方にも悪い點はあるでせ

治線四龍山に道標及び名勝案 た、なほこれに伴び満州最初 た、なほこれに伴び満州最初 た、なほこれに伴び満州最初 た、なほこれに伴び満州最初 を建設、山の危険防止の を引続き奉天、新京、大連各 都市を中心としたコースを設 地調査中である

三日目は各縣工

されること 関市公署會 関立

長會議

和

皮輸入組合 奉天業者の加

場を設ける計畫である 登山季節を控

建築

奉 鐵 諸 施 設 考 完 を 整 へ 體 位 向 上 の 線 に 沿 ふ べ く 管 内 各 地 名 山 の 級 渉 に 不 条 の の 登 山 者 が 氣 樂 に 一 人 歩 き 出 来 る 登 山 道 標 そ の 他 諸 施 科長來京

さきに東大内田教授が設計した計画版を 新たに智北自治政府大同市政府大同の都市計畫實行のため 原技師間野貞吉氏は赴任の余 原大日人港鴨線丸で舎連、九日 のいあで新京に向ひ十五日昭 あじあで新京に向ひ十五日昭 あじあで新京に向ひ十五日昭 頃日途務建めし

業者商工公會で協議 中堅人物の 中堅人物の 中堅人物の を増強計器 を対策計器 を対策計器 に當る

麻袋配給組

結成準備進

学備中である 訓練所に合體さ

(本学) | 一年 | 本学一千餘 | 本学一千餘 | 本学一千餘 | 本学一千餘 | 本学唯一 | 本学唯一 | 大学天唯一 | 大学大学 | 大学大学 | 大学大学 | 大学大学 | 大学大学 | 大学大学 | 大学 | 貨物發送量

要 法的に選化するため近く貿易 が制法第四條に基づく麻袋配
総制合の要額は全瀬を中でに分ち各ブロック毎に調
を見る筈である、右麻袋配給
を見る筈である、右麻袋配給
を見る筈である、右麻袋配給
を見る筈である、右麻袋配給
を見る筈である、右麻袋配給
なの信格を以て配給せんとす
なる價格を以て配給せんとす

二月股 出來不申 二月股 出來不申 二月股 出來不申 十月股 出來不申 本週總出來不申 十九 出來高

二九三事

場日

商况欄纸 新京取引市况

新国洲满

打診の上適當なる處置を講ず

一碳石部

瑩石、

硫化鐵鐵

大連、奉天、吟爾濱、

北票、錦縣、帯廣島、天津、北京、淸南、上海、牧山、滌順、四平街、吉林、濟々哈爾、牡丹江、大連、奉天、哈爾濱、青島

出本

政府はこれが解決のために既 で大連に麻袋配給組合を設立 に大連に麻袋配給組合を設立 の都市にも創設を見ることと なり着々配給の合理化を企画 しつゝあるが、これら組合を

一月中

充立大人的 (短期) 売 売戻さる また 110185555日

新京取引所週報

作方針の説 電をおいて開始を 業技術員 闘との連絡 針の協議、 入は望み薄

礦自

中哈爾濱 0

養 座 19







を入れ太い箸でざつとかきまぜます、水と雞卵でうどまぜます、水と雞卵でうどれ粉と同量位がよろしい、又あまりまぜすぎるとねばりが出てうまく出來ませんから御注意下さい、又衣の中に酒を入れると色が濃くなりますから、味の素など

の番組

九新京放资局」

00

かです、原因は不明ですが、気のいゝ日だけまぶしく痒い気が特徴で傳染しないのも確

あところから、多分アレルギ のところから、多分アレルギ は紫外腺除けの眼

連載漫禹

->1

性の疾患だらら

春季 カタル 三、四月なり、五月までつょき、秋から多にかけては全くなくなつてしまふのでこんな病名がつけられてゐます、これには眼瞼結膜(瞼の裏)に平べつたい情報の混濁した粘液を分泌するものと、眼球結膜(しろめ)が茶つぼく濁り、汚れるものと二種あります、若い人達に特に多く、曇天、雨の日には痛くも痒くもなく、お天には痛くも痒くもなく、お天には痛くも痒くもなく、お天には痛くも痒くもなく、お天

本=天婦羅の衣を作るには水 道の水より井戸水の方が衣 の油のきれがよい、上等の りぜん粉を用意し、先づ水 と鹽少々入れ鶴卵を入れて よくかきまぜ、メリケン粉

特uに見えると思ふと大遠ひとき、しかし放つておいても とき、しかし放つておいても

これである、冬の冷たい風に 來るし、吹出物も出る、それ らかなモダン味を出す、すべいのお化粧は一番難かしいと 皮膚面 は急に油ぎつて 等は比較的濃目に、それで朗耀に見えると思ふと大遠ひ に活動を開始する内分泌で シャドウ、頬紅、眉墨、口紅いは女性楽の最高調に達する さんじ、荒らされた肌の復讐 等を征服するのが春のお化粧

とえりを一體にお化粧するこ白粉をパフでつける、必ず顔

が無難でせら。

て煮る

をらすくなすり、好みの色のームを掌につけ顔とえり全體

强い線を排し

春先き はその上シャボンでさつと洗ふ、特に吹出物のひどい人は薬用石鹼を使ふ次は化粧水を脱脂綿にしみ込ませて額とえりを拭く、下ごしらへが潰むと頬紅を脱脂綿にしみ込ませて額とえりを対く、下ごしらへが潰むと頬紅を破脂綿につけ、刷毛を使つてはいけないン 廣い部分に輕くつける次は茶色のアイ・シャドウで上まぶたと鼻筋をちよつとく

自然美を强調

注意して欲し

春先の『濁つた眼

油 1 火にかけると徐々に小泡が立つて来ますから、その時箸の先へ衣をつけて落すた、チーッといつて浮上つて来ますから、それを度として材料に衣をつけて、鍋は淺いところから入れて次

根でよく叩き、その大根を刻め、館、権賃等ですが、これのは大気るには、鮑は大いのは

がないで、その汁を加へて がると極く軟かになるから、 をの上で味をつけます。鮹は なると極く軟がになるから、

で 振りますと埃がとれま で な で な で な に ら 勢

魚類はからし

庭





いカーブラー して、うすく眉墨をひくのがして、うすく肩墨をひくのが はオータルよりブルーネット サチュラル等のいはゆる肌色 でて日本 なるない。 汚れを取り去るのが普通だが リールド・クリームで顔全體の しん向きなおとなしいお化粧に

毛を刺った時には、必ずもと 一層の人は最初間毛を抜いて、 一層の人は最初間毛を抜いて、 一度しかないから、まづ好みの色と二つ準備する 中々とれない耐久性口紅は一 色しかないから、まづ好みの 色しかないから、まづ好みの 色しかないから、まづ好みの をもすく強る、これでハンカ す、その上に乾いたがしいたが、洋髪でも油をが低いてもれでがかが使へるわけで す、その上に乾いたガーゼで もよつと押へて置くといゝ、 を繋が傷む一方、忘れないで を変対なら何でも)をつけない を変がないたら、までかっかず を変が傷む一方、忘れないで を変が傷む一方、忘れないで を変がしたがってもかったら 変でもかったといゝ、 でもかったといった。 を変がしたがった。 を変がした。 を変がしたがった。 を変がしたがった。 を変がしたがった。 を変がしたがった。 を変がしたがった。 を変がした。 をでした。 を変がした。 をでした。 を変がした。 をでした。 を変がした。 をでした。 を変がした。 をでした。 をでした 酢は色が淡い黄褐色で清く澄 んだものが良い品です、口に 入れて歯が浮くやらな强い味 のものや、濁つたり、臭味の しておいてよく洗ひ、更に切 切薬を少し入れて煮るとふつ くらと軟かく煮上ります。 酢の見分け方

3

大について申上げませり 方について申上げませり 方について申上げませり よく乾燥させて温氣をとり布 はく乾燥させて温氣をとり布 はなどに打つけて充分に戻を はましブラシをかけますと は満になる位に揮發油或はベンデンを繋吹きで吹きつけ、 をいた糊氣のない手拭でよく に吸收されます、次に全體へ に吸收されます、次に全體へ に吸收されます。次に になる位に揮發油或はベンデンを映めされます。 とこけ手拭でこすります。こ

静かに揉みます、大に堅 いる程度に付てまるめる いって

手製はか

なくなりますから充分お るが 手入れ法

の成分をいろし、含んでゐる に直接酢味を味はふものには やはり信用のある純良なもの を選びたいものです。

は樟脳ナフタリンの敷倍の効 う 力があり、且蒸酸し易いので 夏季に一度入れかへます、但 し密閉した器物へ臓が場合は れたものを三個添へて

表課日康健性

事を

暗く、低い多の空が、一日毎 に明るく、輝かしい春の陽に 大や若者の顔も輝きを増して きますが、濁つた眼ーといふ をますが、濁つた眼ーといふ をますが、濁つた眼ーといふ が目立つてくる、選物は生 が最が勝るくなつて特に眼の色 が見立つてくる、温度が上昇 に披勢し濁るし此の黄色く濁 った眼には種々な理由がある のですが、また素人の方は全 ることを知つて頂きたいので 生 人の男女に現れることから考 に 人の男女に現れることから考 に 人の男女に現れることから考 に 他でも知つてゐる結膜炎が の間もあるが、春先目立つて ありますが、これは常に手を の して濁つてくるもので、場合 身體各部の濟禦を保てば「濁 ります、鰻、鰻のキモ、バタ お考へ下さい は し かます、鰻、鰻のキモ、バタ お考へ下さい ので、子供には減多になく、 特に戸外に出ることの多い成 特に戸外に出ることの多い成 で、外界の刺戟によるもの だらうといばれてゐます、多 の間もあるが、春先目立つて くる一つの眼疾患です 睡眠と清潔が第

商賣人はだしの 天婦羅の揚げ方 家庭で天婦羅を商人のやう に美味しくからりと揚げるのは、なかなかむづかしいやう に考へますが、衣の濃淡、火 加減、油の三つが揃つてゐれ ば、必ず上手に揚ります。 か、近頃はサラダ油で天婦 羅を揚げる方もありますが 之等は高價なばかりで、香 りも味も、やはり上等の胡 家庭料 理心得 まい。 施油に及ぶものはあります

糸は何を使ひます?

曜木)

漸次治癒するものです

時候になりましたな。

えゝ時候やといふと、鼻かん つも鼻たらしてゐるさか 鼻?なんでそれを聞き

一口萬歳 ところで、あんたは釣をなりますかいな。 まてどうでもよろしいた

えゝですな、釣は、大好 的つて、キスを釣りますわ えゝですな、釣は、大好 違つちやいけませんよ。 間 三筋の糸。 こがねむし こがねむし

がありますかい えッ、

この蟲がないと誰も相手にしてくれません。この頃こがねむし拂底でね、仕方がないから質屋へ行て買うて來ますわ。 なさるの?そんな釣

てゐるのですよ。

すわ。質量へ行て? というやきがよろし、こともなら何識?

やきといふてね。
んなの古いわ。
ころで此間、繋きロづけ、
ころで此間、繋きロづけ、
ませんといひましたよ、
かといひますとね、恥し
り、わたし猫音なんです うまく逃げられま

1 - ス・ニュース解説 「東京・明日の番組 「〇、三〇(哈爾濱)北藤の 時間 池谷(豊)渡邊、上森(夜)アナウンサー 田中(朝) 民保健の上からも、 ラ だは婦人の間では婦人の間では婦人の間でとく、國家がすすめでとく、國家がすすめがなった。

(イ)タンホイザー

(アライ)

世 歌り かイングナー 大行進曲 では の存出 の存出

・上尉 飯野 新京軍樂隊 新京軍樂隊 上尉 山田 慶嶽 新京軍樂隊 全日滿放送) 全記念日を迎へて

(ロ)波濤を報

リス作曲

は骨の折れると考へると を皆れると考へると を皆れると考へると を皆れる仕事でも、 は骨の折れる仕事でも、 は骨の折れる仕事でも、 は骨の折れる仕事でも、 はたらくと

大勝 植田 謙吉 日本放送交響樂團

中 物は、西洋には かられない薬物であり

中将湯を召上り中将湯を召上り

種各品庫在

書の間に

體操をなさる 事

サカナペットナイカネ 長崎拔天

大、三〇(東京)經濟市況

「一、四〇(大・新)經濟市況

り(仙合) 東北の早春 代間宮茂輔作 原原)ラデオ時局の関り

京無線

文房具変出し(九

夜 間は大事な大事 して明日の活動に耐へられる準備をしなくて ちれる 単備をしなくて ちれる 単の活動に耐へ して明日の活動に耐へ とてもよくな とてもよくれ とてもよくれ 強まります。中野 いたると、手足、 いたると、手足、 いたのであるところが 温線など

¥ .55 ¥ 1.00 ¥ 2.00 ¥ 3.00 ¥ 5.00 ¥ 10,00

深電 高い サービステリー

蔵子戦め下腰 就常数ま腹記 蔵が数なな 後で表が数ひ 楽り込 戲用。 響 觀 題 麗 麗 麗 麗 麗 麗 14-1A

私達は彼の言葉を聞いて暫 は早朝出酸して何處か自由光 明な柴土への道を探さねばな

でと二度飛行機を見たよけで した、外には何事もなくうま く來れました」 「これまで何處で仕事をなさ

ん るるやうだつた。同時に私の 姓名も彼等に知れた。 中 「さうです、よく知つてるま す、同じ學校出身です、いまよ ま その噂はどうですか?」 「はつきりしませんね、たよ です」

あました、飛行機が空から白い鴉鳥の卵のやうな爆弾をどん (落すのを見てゐました 爆弾の一つは私の隠れてゐた あばら家の門の前に落ちました、どういふ幸運だつたのかそこに積んであつた薬の上に

敗戰支那の

記錄

らして途中何にも遡ひませ

森花 まあ、そんなこと言ふ の。嫌よ、わたし、だけど お母さんは乗氣なんだもの な母さんは乗氣なんだもの

さのことは「罪と罰」の作者は主人公と同いに考へもしまた、感じてゐたところであった。ドストイエフスキイは 殆んど老婆や娘のことを語らないそのくせ、小説の筋には何らの関係もない多くのことを語り、時をり彼の饒舌のために讀者は懈怠を催ほすほどである。主人公のラスコオリーニュフは空想のはてに種々の

地に生育き 育む、

多の無言の敗北………。

球の中軸で春の胎動です。

敢なし。 哀しいかな、何れにも弱く、

季節に對する氷の氣質を感じ、多を想ふ。氷の陰温を感じ、多に默禮す、

森花 高世昌だつたら僕ん所の 孫 高世昌だつたら僕ん所の

いや高といつても誰か判した。 あら知つてらして?

(存花の顔をみつめて)



第 1 場の額が据えてある。部屋の額が掲げてある。部屋の額が掲げてある。部屋の駅には彩台。

高信純上衣を抜いで、鞄の はより一時間後。既に電燈 が灯つてゐる。そこに奏花 幸ねて來る。 幸れて來る。

孫 そんなこと噂に過ぎない を持つてるから見てごらん さんと好い仲だつて。 ました。僕がその護案の寫 まんと好い仲だつて。 ました。僕がその護案の寫 殺人文學評 ま 打製 条の選

ん 案の選定が主でした。 案の選定が主でした。

ドストイエフスキイは、岩極めて怖ろしい光景を描きなん、かしでき得る事であつたら、二がらも、被害者のことは殆ん人を生かしておくか、蘇らせど口にしないのである。大でなく、犠牲者の二人は主べス」は實際に於て、たよそ大でなく、犠牲者の二人は主べス」は實際に於て、たよそ大でなく、犠牲者の二人は主べス」は實際に於て、たよそとがならなかつたとめに、小説に耽るばかりであつた。シエは、ラスコオリニコフが犠牲とな責任に歸してゐるのであつとは、ラスコオリニコフが犠牲とな責任に歸してゐるのであつとは、ラスコオリニコフが「自己の魂に別するよの氣質を感じ、多に默禮する。 いかに怖ろしい印象を讀者に 興へたか!誰がマクダッフに 語つたマルコルムの言葉を想 で何といふ情ないことだ! (マクダッフに)これさ! ・情子で顔をお隱しなさる と聞いた時の無言の恐怖は、場面、マクダッフが殺された場面、マクダッフが殺されたと聞いた時の無言の恐怖は、

ス」の比較

容在 さらです。弟があそこの店員になつたでせら。だから何でも主人に相談に行から何でも主人に相談に行

と、叫ぶのであつた』 と間」には見當らない。殺人 文學は、たよ一面からのみ興 味を惹き、また惹くことがで 味を惹き、また惹くことがで ったのである。即ち、犯人の である。即ち、犯人の

人間がなし得るものか、また のないことを、どうして他の のないことを、どうして他の

は、日か日らの眼でマクビスを見てゐる。 とは、日か日らの眼でマクビスを見てゐる。 なりなした」めに、どうしても 立ち歸れない。自分は世界、あらゆる が彼の魂を滅ばさうとする敵で なもあるかのやうに考へる。 とは、自分自らの眼でマクビスを見てゐる。

結婚してくれるの? 孫 君のお母さんさへ許して 下さればね。でもお母さん でもお母さん を 表に事務員の僕より分 會長の方がいいだららし、 種様の親類だつたら話も順 源に行くだらら。 表戸の開く音。 表戸の開く音。 表印の青年、張永章遺入り 來る。二十一、二の頭强 た若者。 た若者。 た若者。

つてゐるとき、事件は魂やその滅亡のみにないことを一瞬たりとも忘れず、その反對にたりとも忘れず、その反對にななと及れた。 また、マクベの心理であり、また、マクベの心理であり、また、マクベ

有難ら。 あい張さん、ようこそ。

ークスピアは、正反對

科 人 婦 科線X児内 科病性外 急陸院A 室室 九三通安興宗新 一二九一七〇四一(2)画

・ タスピアにとつては、殺人 ・ タスピアにとつては、殺人 ・ マーダシカン・マクダッフ・ その子供・と、全くスコット ランドに加へた悪によつて初めて犯罪となる。 後には、ドストイエフスキ がには、ドストイエフスキ でものが良いとか、誰かを殺せ ばそれだけ彼自らの精神的偉 ばそれだけ彼自らの精神的偉 ばそれだけ彼自らの精神的偉

見事なプチ・ 一吉野治夫「孤羅」 (『作文』三六輯) 一

品質優秀

學理に甚

活力を増す

新時代の强壮劑

..

特に心身の過勞

肺結核、貧血、病後恢復期、除病質、肋膜炎、神經衰虧、性

用量 一回四一八瓦宛

11版0元 11版版 MOO瓦四版

ことでこの作家はまた並々ならぬ精刀家張りを示してある。

色々な病氣が大々に出る、秋から多へ入院した主人会自意識過剰といひたい位の反省家で、自分を偏質者だと知つてをり、家庭や女に對して常人のやらになりに対しての異常人人の東イブを追求した。とに見事である。しかしこの共和のである。とを愉しみとして着人のやらにないを特別の窓から眺めてはことを動してゆく男ではあった。とに見事である。しかしこの小説はこれでよい、著でるだけで心暗くなる場面ではないか、主人会がその家族や愛人に對する場合を除いたその他の場面では全くおだこの作品の通ずる場合を除いたその他の場面では全くおだこの作品の通ずる遺は敗北の歌をうたふ外はない。然らことにまさに主人会は政北の歌をうたふ外はない。然らこれにまさに主人会は敗北の歌をうたふ外はない。然らこれにまさに主人会は敗北の歌をうたふ外はない。然らさるプチ・ブルの白鳥の歌、さう決めつけても良さいとのある。とないの方にはないのか。墜落するプチ・ブルの白鳥の歌、さう決めつけても良さい。然らある。

號

大阪市田区立荒堀北温四丁目(電停前)

心地よく

電話③五十八

5

木模械

金融致

電話特融(大口優待

技術正確 責任出願

一鑛業法ニ依ル正規製圖並出顯手行

新京八島通四四七番

耐力絶大

青寫眞調製にも應ず

石石山山

最新式優秀機二台設備

ーマネ

ノトは

(老人)/老人及は病人の疲勞性より出るせる (頻吸)/せき頻に出で夜中オテオチ眠嗽る人 (喘息)/ぜんそくにてゼイゼイ息切する人 (音聲)/音聲のかれ又は咽喉の痛む人 (血族)/たん臭氣を帯び時が血の混る人 (流域)/流行版『より起るたんせきの人 (小見)/百日せき又ははしかせきの小見 肺病にて常に力なきせき出る人

きゆる、 龍角散は重症咳は勿論 ことにも成るので大評判です。 世界の福要都市に販賣 内臟諸病 (肺炎、 角散は純良無比の配劑より成り効果が迅 百 氣管支力タル 感せ たんせきぜんそくの衝作から起す 日せき 肋膜炎、 に効め絶妙し 肺結核)を防じ

(略族)/たんにて常にコキンゴホンと惱む人

かが開き酸は支那球地に配験されれること組大、及診職後の中に入れること組大、及診職後の中に入れること組大、及診職後の中に入れることを表しつゝあります。 東京市韓田區豊島町

得三郎商 東京九一番店店

大四十八四 十十八日日 日日日日 定 分分分分分

三二一五三 十十

其證預中產公費 他

经金小業共通

支店。出張所所在地

市内 支店(大馬路出張所 大馬路出張所 大 新京大同大 興業銀

マ紅茶 祝町三丁目七 殿町二 目 店賣販 大 石 茶

ゼーロン種

御婚禮御支度は技術に定評ある當院へ 最新流行振袖カヅラ需に應ず) (正式美容術)

米國製高級シエルトン機並に舶來藥品使用

電話③五二三八

舖



れによつて薬をお撰びにならねばなりません

ってゐるつもりが、却つて機能を無力にしてゐるとし たら、それこそ角を矯めて牛を殺すの譬、とんでもな いてと、言はねばなりません。 食後々々習慣的な消化劑の妄用で、ひとかど胃腸を勞

液過利症や胃酸過多症を起し、胃の出口である幽門の閉鎖が反射的に强まり、食物の排出を妨げる 減弱して收縮作用が衰へますから、食物と消化液の混和が悪くなりますし、分泌神經の興奮から胃 腸内壁の病變を疑はねばなりますまい。事實、胃腸粘膜に炎症や損傷があると、胃腸内壁の緊張が ら兎に角、いつもく消化困難で、胃や腸につかへて困ると言ふなら、消化剤を妄用するまへに胃 運動による混和、運搬の機械的作用に外ならないのでありますから、單に食べ過ぎた場合の豫防な **劑の補助に俟つのも一法ではありませう。けれ共、それらの化學作用を圓滑ならしめるものは胃腸** ばかりてなく隔液の分泌にも影響して腐敗、酸酵等の原因を作る場合が多いのであります。 勿論、食物は消化液中の酵素により消化分解せられるものでありますから、その分泌不足を消化

食慾がないとか、あつても思ふ程食べられないとか、何も食べな い時でも胃や下腹が張つて重苦しく、振水膏や腹鳴りがする………

且つ合理的であります。 や熈爛、弛緩等、器質的、機能的障害を除いて胃腸自身の消化力を昂めることが、何としても急移 ません。ですからこんな場合、無批判的に消化剤の類を濫用するより、病源である胃腸内壁の炎症 と言ふのも皆これがためて、油断をすれば難症痼疾に轉じたり、潰瘍や癌腫を誘發しないとも限り

復を速めますから、症状の複雑、執拗な胃腸病には打つてつけ治療薬として賞用せられます。 氣、惡心、胃痛、腹痛、下痢、便秘、嘔吐、消化不良、食慾不振等、諸症狀をも消退して機能の恢 共に、腸管内の有毒物質を吸着して體外に排出する等、廣汎な病源治療を營み、併せて胸やけ、曖 壁の病變部に沈着して炎症を癒し、粘膜を強め、弛緩を引緊め、分泌や蠕動機能の異常を整へると 治療薬アイフには丁度からした病源的な治療作用に加へて、對症的な薬效もあり、主薬が胃腸内

春九町珍真區鄉本市京東 〇一〇四(川石小)新電番八八二六京東鬱版 丁一通 勝 山 市 連 大 八〇六七新電 番五六七三連大譽縣

五十七十五世一 りあに店藥名有の所る到國全人 あるが、氏の補洲國に残した

をして高橋康順氏の後を追って来滿し産業部の前身實業部の前身實業部の前身實業部の前身實業部の前身實業部を優け大きな功器を選出た、後臨時産業調査の創設されるに及んで簡圧

書品はオーバーではあるが来ば 然し盗まれる者に、 然し盗まれる者に、 なる盗難に對してと からが、とに はなからうかとに

傷病兵慰問演藝の外

軍司令官初放送

多彩な記念特輯プラ

地から民衆的なものに對しては低率とし、擔税力豐かなものに對しては可成り高率が課せられること」なる複樣である、今次の改正により日本酒一石當りの稅負擔は大體三十一個六十六銭とみられるが、日本の五十團へ洒造役とみられるが、日

市民の安息所一

か麗光春もに室温

近く清掃週間を

それから清潔な春を迎

へます

公園

石碑嶺、淨月潭一帶が好適 數年後に完備します

州生れ大江町二ノ一〇居住王 那人逮捕さる

で建築し、無しいアベック を建築し、無しいアベック を建築し、無しいアベック

大学の 原案決定次第この附近一帶の 場所は目下選定中であるが、 場所は目下選定中であるが、 場所は目下選定中であるが、 の建設計畫を進めてるる。 の建設計畫を進めてるる。 の建設計畫を進めてるる。 ので、近く

陸箱と便所完備の為

前十一時から西廣場 十三日の新京

ケ所で愛護團大會を實施す

道管八貫目あまりを窃取して、道管八貫目あまりを窃取して水 は市内韓家屯門牌四號居住無 出所に突き出した、この滿人 出所に突き出した、この滿人 エにオーバーを脱ぎ捨て、

十三日西廣場倶で開催 大 會 益合同储人王德麟(山東生れ) 造中銀大連支行の領收置を改一網打壺のれてゐるのを奇貨とし通關業 の税金を横領すべく印鑑を偽 れたが、右五名は(二六)が印鑑製作技術に勝 合同の三店より大連税闕納入 有雲消し

制服の處女たちに近代的良妻と と 西洋料理講習 に 西洋料理講習

は不當價格を以て販賣するも は不當價格を以て販賣するも

錦敷ケ丘島

學校の先生

泥棒横行時代を現出してゐる 風都に第六感で泥棒を發見、 遺跡格闘の上見事逮捕した二 連跡格闘の上見事逮捕した二 中頃西廣場小學校勤務天本倍 中頃西廣場小學校勤務天本倍 水道管泥棒を捕へる るる りの間に何者かに窃取されたりの間に何者かに窃取された **費山百貨店東側置場に立てか** 井来倉氏は八日午後一時半頃

守募

市民へ感謝

佐藤殿氏(二八)の雨訓導

かくれようとしたので『どう背後に何物かをかくし家蔭に行物がをかくし家蔭に 人、河島常徳、上妻宗隆、河島常夫の四氏は八日來社、故島常夫の四氏は八日來社、故 一、女子給仕一、女子給仕一、女子給仕一、女子給仕一、女子給仕一、女子給仕一、一、女子給仕一、一、女子給仕一、一、女子給仕一一、女子給仕一次而品配給我會社業等學學校卒業の日本學學校學學的一個人。 獨身寮家政婦募集性込の事午前中面談、給料面談、特別の事子前中面談、

鐵管盗まる八日午後

協和會弘報科主任佐藤岩学 長會議に出席のため九日夜 長のでは、一般には、一般のでは 佐藤弘報科主任

白金借りて入質

割乃至四割上りま

様であるからあらゆる點より一府では改正諸施行前における も四十九錢五厘程度となる模 得る、尚今次の改正に當り政 銭に比し補州は改正後に於て一して極めて低率にあると云ひ

らされ

奏と訂正 奏と訂正 奏と訂正 奏と新京検番新作長唄率納済 の名率告祭とあるは同報告 の名字を表とあるは同報告 の名字を表とあるは同報告

、符

中等學校卒業者 男子中等學校卒業者 男子

打止 軍をあるは近衛の課値につき 衛とあるは近衛の課値につき では、三月一日朝刊第二

同治街

の交通標識竣工

あらうと當局もホッととは、これによつ建設した、これによつ建設した。これによつ建設した。これによつ建設した。

なのである▼

小成するため「審 市政的道會競技審 大会を開催 大会を開催 大会を開催 大会を開催 大会を開催 大会を開催

定事業

ムある

現

計市市

一御宴會は三十名様まで一酒は天下の銘酒、白雪、松竹梅

若菜以

新京交通株式會社庶務係

一品料理、鍋物 圓 白



仕立經驗者 數名 御來店を乞ふ

3

新京ダイヤ街梅ケ枝町一ノー四

鈴木京染吳服店

健康診斷の上採用す 京 扉 前

看護婦見習 募集

************************ 高等女學 學 東二條通十四電話③二七三八東二條通十四電話③二七三八 服 0 制 服

べれもした。

腹も立つたし、さ

ておくれ。わたしが悪かっぱり、わたしが悪かっている。

ゆつが

いれたことを知つたられたと、爰にほんや

區月

さがけの駄貨に、金で

カつけた。 最々しさらに、重太の體を踏 はでは、 の間を踏

(日曜木)

行けないおぬしだ。おれは、 には思つてめる。が、まだ此 首を渡しても宜い、といふ気 持にはなれないのだ……』 この上、品乃を連れて、役 たの思を逃げ廻ることは困難 だと思つた事平は、一たんは 数つてもみたもの4相手の強

朝日通5四五

日を出ようとする時であつた。 そして彼が、今一歩で、戸

灸

一て、 重太は、 そ

つた。

込んでしまつた。足管は通りれと見えぬところへ、曳摺りれと見えぬところへ、曳摺りれと見えぬところへ、曳摺りの屍體の足を持つて、ズルズの屍體の足を持つて、ズルズの屍間の

はゆつざい

を、重太は飼向から

うつむき込んで、默つてしまおれ一人で行くまでだ」 どうしたのか、品乃は突然

新京吉野町一丁日本茶園

お茶と

軍平の手に躍つた

(A)

(二百八十四) 若 殿膝栗毛

をうた顔を、此方に振り向けて、氣がついて、飢たる獣の と鳴つた撃で、重太は初め で、氣がついて、飢たる獣の ないともいひさうになかりが訊き返した。なかな するの 雨之

ではいるであらう」 おされるであらう」 では、村人のために、叩き では、村人のために、叩き

七九 大連市西公園町一 線 給 金 庫

三友社 **電話3三四二四**

3 9 脱町鳥郷 イブ印書

四代立書案

が楽安心散 郷病 計入番地 (戦を) 秋本電話店 温泉料理

便迅速

各地產

無順、

新京産

に依る

社在所 新京特別市大同大街四〇六號 東拓ビル内(電3四九一七)

電話金融 低利で敏速に 白金・金銀高價買人 照出 一直金・金銀高價買人 原工修通二十五番 電話3四七七四番 C窓 Ol t刀 親

トラックの御用は引き荷物土就材料運搬引き荷物土就材料運搬の地外通二十一中央通二十一中央通二十一

大学路頭に迷ふ者共に本會へ大を求めたき者 月 電 合言

電3二七四七番



二笠明二十廿七二一笠明二十十七

宋松接骨院中央通警察署前

中央通り

品乃は虎口を脱れて、素早く壁際に身を寄せた。夢をみるやうな眼で、手足をピクピク動かして居る重太を、空睨みに睨んで居る。微しい呼吸で、肩から胸が浪立つてゐる『怖ろしい奴だ…』

おれの首を持たねば、初れたら何時また何處であか解らないお互だ。そ

カメラ修理 紫線座

電話3二二九〇

大船町四丁目

23二九〇八堂





龍海山 社

門北日本汽船

(月三回) サルタ サル

もみ専門 元

日十日十日十二日が

汽船出門

電話3六七二七番 ヘカリモ へかり を

南海湖戸電七一10部株式 會社 一割引、通用期間三部船往復切符は復

冬物大見切 豊 質 店 三笠町三天見一部 電 3 二七七七番 門司、 神戶行

盆

商船出帜

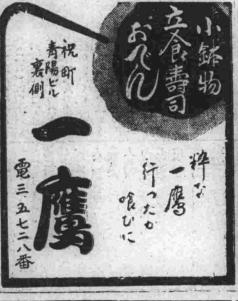


製和 東洋 京 倫 羹羊色三 市場內支店



级後五時

月三回)









兒 長春醫院 新京神社 院長 徳 丸スガ 電の六二四一番



保存に耐へ消化吸 教特に良し 七朝を占む



日新電機株式會社 9

精密級特別精密級電氣計器 盤及特高配線器具



電話(2)4280 奉天琴平町-三電話314091

すばらしい榮養 說町太子堂館

粉末昆布茶 大石茶舖 電話 (三) 六四二七卷



特製品カステー 御 用達



吉野町ニ丁 屋 質 目 平 本洋行 店

御相談に應じま

特に



電話③三六四四番

新京祝町三丁目

民刑事訴訟顧問及鑑定貸家貸地管理 滿洲國特許商標登錄 黑 田實法 電話③五四四九²新京朝日通三十三番¹ 諸書類作 成 律

迎護

